

蒲生干潟周辺の塩分濃度 58

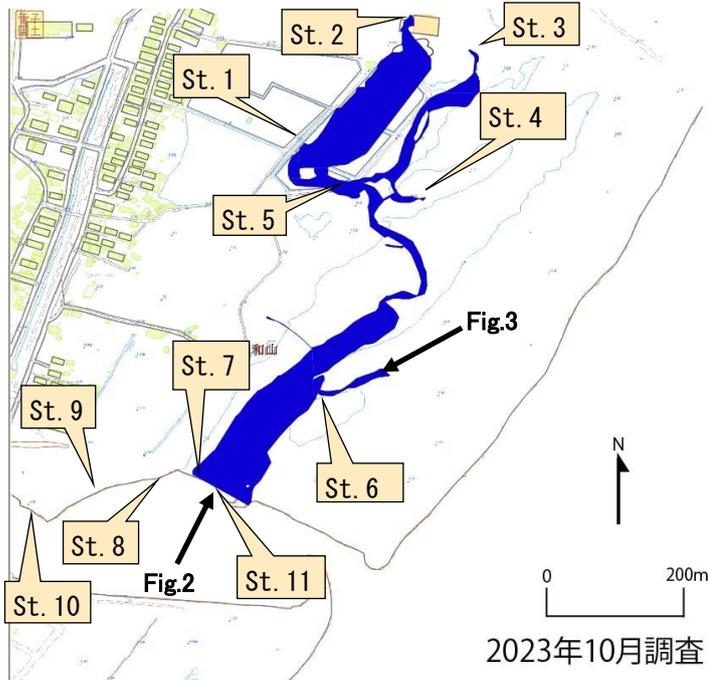


Fig.1 2023/10/26 採水点

Table.1 2023. 10月 塩分濃度(%)

| 採水点 | 2023 10/26 | 2023 9/20 | 増減 | 2022 10/20 | 増減 |
|--------|---------------|--------------|------|---------------|------|
| St. 1 | 1.3 | 1.8 | -0.5 | 2.4 | -1.2 |
| St. 2 | 1.5 | 1.9 | -0.4 | 0.7 | 0.8 |
| St. 3 | 1.6 | 2.1 | -0.5 | 1.6 | 0.1 |
| St. 4 | 2.0 | 2.6 | -0.6 | 2.4 | -0.4 |
| St. 5 | 1.8 | 2.5 | -0.7 | 2.9 | -1.1 |
| St. 6 | 2.5 | 2.9 | -0.4 | 2.8 | -0.3 |
| St. 7 | 2.5 | 3.0 | -0.5 | 2.8 | -0.4 |
| St. 8 | 2.8 | 3.1 | -0.3 | 1.2 | 1.6 |
| St. 9 | 3.3 | 1.6 | 1.7 | 1.2 | 2.1 |
| St. 10 | 2.4 | 0.8 | 1.6 | 1.0 | 1.4 |
| St. 11 | 3.2 | 2.1 | 1.1 | 3.4 | -0.2 |

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 導流堤から干潟中央方向の様子



Fig.3 St.11付近の様子

調査日時：2023年10月26日（木）9:30~11:30（干潮 7:39 潮位 46cm），天気：晴れ

干潮後から満潮に向かう時間帯での調査。Fig.1に示す採水点St.1~St.11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2023.10月塩分濃度（%）としてTable.1に記載し、前回までの調査(2023.9月，2022.10月)結果と比較した。

干潮後のため、潟湖内の水量は非常に少なく、導流堤では水門以外には水の流れはなかった（Fig.2）。また、全体的に水量が少ない中であつたが、南側の南東部の潟湖はしっかりと水量を保っていた（Fig.3）。塩分濃度は、先月と比較すると、潟湖内のすべての地点で低い値を示した。昨年との比較では、最北端部のSt.2，3で高い値を示したが、潟湖中央付近のSt.4~7では低い値を示した。St.5付近の濃度が昨年よりも1.1%低い値を示したが、潟湖中央へ向かう水の流れがあつたため、北側潟湖の濃度に近い値となつたことが予想される。

（沼尾和弥）